

松島医療生協”なるせの郷”とは連絡が取れず！



長町病院附属クリニックは、倒壊の恐れのため立ち入り禁止

3月11日午後2時45分、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0 史上最大の地震が発生しました。この地震により最大10メートルに達したとみられる津波や、火災により多くの被害が発生しました。宮城県での震度は7でした。

長町病院附属クリニックでは、倒壊の危険があるために、行政より立ち入り禁止の指示が出されました。古川民主病院や泉病院などでは、階段の一部が壊れるなどありましたが、大きな損壊にはいたりませんでした。

松島医療生協「なるせの郷」では、勤務している職員にも連絡が取れず、職員や建物の状況など、まったく情報がつかめていません。今回は地震による揺れのほかに、津波で大きな被害が出ているだけに、早急な安否の情報確認が必要となっています。



トリアージの指示を出す山田医師

坂総合病院で災害対策本部立ち上げ救急対応を開始！

坂総合病院では、地震で揺れると同時に、病棟では点滴台の確保、倒れそうなものは、床におきました。そして、直ちに災害対策本部を立ち上げました。看護体制は3交代から2交代に勤務変更、人員をトリアージ・ブースにまわしました。

救急患者や外来などの対応は、大規模災害マニュアルに従い、救急車や緊急車両が搬送されるごとに、赤・黄・緑のトリアージ・カードによって、整然と各ブースに搬送され、全職員がひとつになって、救急対応、治療が開始されました。



次々と緊急車両により患者さんが搬送



トリアージの指示に従い各ブースへ



すべての情報が集中する災害対策本部



患者の症状により薬品の選択

仙台
七ヶ浜の石油施設の炎上と
津波の様子

坂病院から約5km、七ヶ浜町には津波が押し寄せ、建物は甚大な被害がでました。この地域に住む職員や被害にあった職員が自宅に帰らず、災害対策本部の指示に従い、勤務や救急対応にあたっています。